

ブラジリアの風



第二波の只中にあって

日本の皆さまのお祈りとお支えを心から感謝申し 上げます。ブラジル宣教に思いを寄せてご支援くだ さっている皆さまに、ブラジル宣教の恵みと祈祷課 題をお分かちさせていただきます。

世界的なCovid-19の感染拡大が続くなか、ブラジルも「第二波」の中であえいでいます。コロナ対策を巡って保健相が再び変わる事態となっていますが感染拡大を抑え込むことができず、3月末現在の感染者総数は1250万人超、死者は31万人を超えました。私たちの住む首都ブラジリアも2月末から再びロックダウン、コロナ患者用ベッドが足りず、入院待ちの患者が列を作っています。1月19日からワクチン接種が段階的には始まっていますが、感染拡大のスピードに追いつかないのが現状です。

幸い私たち家族は守られていますが、教会関係者の中には感染したり亡くなる人も出ています。私が訪問で関わっていたあるご夫妻も先日コロナで亡くなりました。いつも自前のお野菜をくださり、ヴァルゼンボニータの日本人会でも多大な貢献をされてきたご主人でした。彼が入院する前にご自宅の外で共に祈り、入院されてからも一度だけ携帯がつながり心合わせて祈ることが許されましたが、それが地上での最後となりました。お見舞いも葬儀さえもできないなかで悲しみは募りますが、ご遺族に主の慰めがあることを祈らされています。

コロナ禍にあっても感染に気をつけながら毎月の 訪問を続け、福音レターを手渡し信仰決心に導くこ とができるように祈らされています。一人一人が神 の御国に入るよき備えができるために。また、毎週 作成している「聖書ミニメッセージ」の動画を通し ても福音のたねまきが続けられています。使徒パウ 口と同様に、主の光を受けて、主イエスに目が開か れる人がいよいよ起こされるようにお祈りくださ い。 *開拓を祈っているヴァルゼンボニータにある野球場 ↑

「イエス様。あなたが御国に入られるときには、 私を思い出してください。」ルカ23:42

受難週を迎える主日礼拝で思い巡らしたみことば。 十字架のイエスの横についた犯罪人の一人が、イエ スに目が開かれ叫んだ祈りでした。私たちすべての 者がこのへりくだった祈りに導かれますように。

日本の皆さまの守りと祝福をお祈りいたします。 2021.3.29 浜田献、陽子



←日本の諸教会との オンライン宣教報告 の様子(館山教会)

感謝の報告と祈りのお願い

- ・転校した子どもたちが適応できたことを感謝!
- ・Covid-19の感染拡大の収束といやしのために
- ・コロナ禍で家族や仕事を失った人の慰めと助けを
- ・オンライン活動が続くブラジリア教会のため
- ・浜田家一人一人の心身の健康が守られるように

「浜田宣教師指定」献金者一覧(2021年1-2月)

松沢実喜男、北秋津キリスト教会、いこいのある教会、くずは 聖書教会、光の森聖書教会、蛍池聖書教会、新津福音キリスト 教会、麻布霞町教会、播磨キリスト教会、総和キリスト教会、 安城中央キリスト教会、土浦めぐみ教会、石神井福音教会、近 藤愛哉、伹見 亮、神谷雄二•佳織、追浜聖書教会、天竜キリスト福音教会、那覇めぐみ教会、鞭木由行、相馬キリスト福音教 会、波崎キリスト教会、千種キリスト教会、松戸福音教会、町 田南キリスト教会、青島恒宣、山内理真、豊田神池キリスト教 会、矢田紫野、渡辺賢治、高松泉キリスト教会、小松中央教 会、竹内豪•里子、塚本良樹、匿名希望(4名)(敬称略)

(1-2月合計) 362,668円 (2021年目標額:170万円)

皆さまのおささげものに心から感謝申し上げます。

*オンライン宣教報告をさせていただいた諸教会にも 改めて感謝申し上げ、祝福をお祈りいたします。

日本同盟基督教団 ブラジル宣教師 浜田献、陽子/真理生、湧希、聖也、翔 住所:Av. Contorno, Bloco 1125, Casa 11, N.B.-DF. Brasília BRASIL CEP:71705-024 E-mail:kenyokomario@yahoo.co.jp 第三期(2021.1月~2024.12月予定) 献金先:郵便振替 00120-5-142886 日本同盟基督教団事務所(※「浜田宣教師指定」と明記ください)